

地域のためにできること

中学生の地域貢献活動

市内の中学校が共同で実施している福祉用具の贈呈式が2月25日、老人デイサービスセンターあおしま（前田善人理事長）で行われ、同施設へソファ2台が寄贈されました。

中学校では平成10年からアルミ缶の回収事業に取り組んでおり、地域貢献の一環としてその収益金を福祉用具の購入などに役立てています。

生徒を代表して青島中の3人と御厨中の2人が同施設を訪れて各校の活動の成果を発表し、ソファ2台を寄贈しました。青島中2年の榎屋翔平さんは、「今回は自分たちの住む青島の施設に寄贈できてうれしい。今後もボランティア活動を続けていきたい」とあいさつしました。



すべての子どもが天才！

横峯吉文さん「子どもが天才になる4つのスイッチ」

志佐地区健全育成会議（松田克弥会長）が主催する講演会が2月25日、生涯学習センターで行われました。

講師にヨコミネ式教育法でおなじみの横峯吉文さんを招き、「子どもが天才になる4つのスイッチ」と題して講演。

横峯さんは、「子育ての目的は自立させること。優しさや思いやりは経験からしか学べない。大切なのは『心の力』『学ぶ力』『体の力』『音楽の力』を付けさせること。ダメな子なんていない。すべての子どもが天才です」と話し、参加者たちは講演に聞き入り、熱心に質問をしていました。



まちの話題

Matsuura City Topics

命を守る誇りと責任

松浦市消防職員意見発表会

松浦市消防職員意見発表会が2月22日、市消防本部で行われました。

「身近なバイスタンダー」と題し、現場に居合わせた人（バイスタンダー）による応急処置の大切さを主張した土谷和也さんが最優秀賞に選ばれました。

意見発表会には6人の消防職員が出演。これまでの経験で感じた消防や救急業務に対する改善策や自分の仕事に対する思いを発表しました。



食と音楽でつくる楽しい時間

今福地域で昼食会と音楽祭を開催

「一人暮らしのお年寄り・高齢者との昼食会並びに今福町民音楽祭」（今福地区社会福祉協議会主催・今福公民館共催）が2月22日、東部交流センターで行われました。

音楽祭には約300人が参加し、子どもたちの合唱や踊り、文化団体の発表で大いに盛り上がりました。

昼食会には今福地域に住む70歳以上の一人暮らしのお年寄りと80歳以上のお年寄りが招待され、参加者はお弁当を味わいながら友人たちとおしゃべりを楽しみました。



百歳の誕生日をお祝い

中野トモエさん

中野トモエさん（星鹿町・星鹿）が3月5日に100歳の誕生日を迎えました。

中野さんは、大正5年に福岡県生まれ、松浦市出身のご主人と結婚し6人の子どもに恵まれました。明るい性格で、常に笑いの絶えない家庭だったそうです。好き嫌いせずなんでも食べるのが長生きの秘訣と話されました。

この日、入所中の介護老人保健施設よかここで家族や入所者に囲まれて100歳をお祝いしました。



車の点検してますか？

車のでんけん教室

車のでんけん教室（長崎県整備振興会北松支部主催）が3月6日、海のふるさと館で開催されました。

この教室は、高齢者の運転による事故や女性ドライバーの増加に対して、自動車運転・整備の知識の向上のために開催されました。

参加者は、プロの整備士による点検の講習や安全運転シュミレーターによる安全運転診断を受けたりと、交通安全に対して意識を高めていました。



市の花「ツバキ」に親しもう！

福島つばき祭り

第43回福島つばき祭り（松浦福島つばき会主催）が2月27日・28日の両日、福島武道館と武道館前お祭り広場で開催され、市の花「ツバキ」をPRしました。

会場では、ツバキの盆栽や鉢物の展示、ツバキの花苗販売と園芸指導、ツバキを題材とした小中学生の作品展示、特産物の販売などが行われ、来場した人たちは興味深く展示物を眺めたり、地元の特産品を買い求めたりして祭りを楽しみました。



優良公民館で文部科学大臣表彰！

今福公民館

第68回優良公民館表彰で、今福公民館が3月3日に文部科学大臣表彰を受けました。

この表彰は全国の公民館のうち、特に事業内容・方法などに工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものを、優良公民館として文部科学大臣が表彰するものです。

今福公民館は、保育園や小学校での英語教室をはじめ、婦人会、老人会など地域の各種団体と協力して地域の活性化に努め、世代間交流（高齢者と保育園児とのふれあい運動会、昔遊びの継承、カブトムシ綱引き大会など）を実施して地域ぐるみで高齢者の社会参加と子育ての気運を高めている功績が高く評価され、今回の受賞となりました。

